

火の使用の制限

- ①山林や野原などで火入れをしない（火入れをするには市の許可が必要）
 - ②花火をしない
 - ③屋外で、火遊びやたき火をしない
 - ④屋外での喫煙は指定された場所で行い、吸い殻は投げ捨てない
 - ⑤残り火（たばこの吸い殻を含む）や灰、火の粉は、完全に火が消えたことを確認し、始末する
- ※市火災予防条例第28条を要約

令和7年2月に岩手県大船渡市で発生した大規模林野火災を受け、令和8年1月1日から市火災予防条例を改正し、林野火災注意報と警報の運用が始まります。

雨量が少なく空気が乾燥している場合や、強風が吹いている状況では、林野火災が発生しやすくなります。気象条件が基準に達した場合、注意報や警報を発令しますので、「火の使用の制限」に協力ください。

発令時は、火の使用制限に協力ください 林野火災注意報、警報の運用を開始



■発令時の注意事項

林野火災注意報
火の使用の制限に努力義務が課せられます。

林野火災警報

火の使用の制限に義務が課せられます。違反すると、30万円以下の罰金または拘留に処することが消防法で定められています。

■発令時の周知方法

林野火災注意報

音声告知放送、市民メール、市ウェブサイト

林野火災警報

防災行政無線、音声告知放送、市民メール、市ウェブサイト

解除時

発令時と同様にお知らせしますが、時間帯によっては市民メールのみで周知します。

予防課 26-0296

令和7年第5回 市議会定例会で決定 議長、副議長、各行政 委員会委員が決まる

当選、選任、任命された皆さんは次の通りです（敬称略）。

市議会議長



市議会副議長



任期 令和7年12月16日から3年間
総務課 26-6800

監査委員



任期 令和7年12月16日から4年間
監査委員事務局 26-2116

固定資産評価審査委員会委員



任期 令和7年12月16日から3年間
総務課 26-6800

教育委員会委員



任期 令和7年12月16日から4年間
教育総務課 26-6849



遊んで、学ぶ 体験いっぱいイベント

えなSDGs フェスタを開催



□とき 1月25日(日)午前10時～午後3時
□ところ 恵那文化センター

■主な内容

- 子ども向けワークショップ
- えんぴつで燃料電池を作ってみよう！
- デジタルカーを光らせよう！
- おもちゃの病院（修理）
- ※エアガン、電子ゲームなどは不可
- 施設内に配置したクイズを解きながらSDGsを学ぶ謎解き など
- SDGs啓発の展示や物販、飲食
- 市内子ども食堂によるカレーライスの無料配布（午前11時～）
- ※高校生以下無料、大人500円



フードドライブで 未利用食品を集めます

自宅にある、まだ賞味期限があるけど食べないものを、ぜひお持ちください。

提供できる食品

- 次の全てに当てはまるもの
- 賞味期限まで1カ月以上ある
- 常温保存が可能である
- 未開封で、梱包が破損していない
- 食品表示が日本語である

- えなブランド認定商品などの販売
- 市SDGs推進協議会会員企業、団体による取り組み紹介やワークショップ（約20ブース） など
- ステージイベント
- 市内高校3校による探究活動の発表
- 市恵南商工会による「SDGs川柳コンテスト」表彰式 など

SDGs推進室 26-6800

消防車や救急車は 変わらず市内から出動します 東濃5市消防 指令センター開設



東濃5市（多治見市、中津川市、瑞浪市、恵那市、土岐市）では、これまで各市で行っていた119番通報の受け付けを、瑞浪市に新たに建設された「東濃5市消防指令センター」に集約して行います。

□仮運用開始日 1月29日(木)
※本市では2月15日(日)、16日(月)に回線の切り替えを行い、仮運用を開始

同センターでは、119番通報を受け付け、各市の消防署などへ出動指令を出します。

指令業務を一元化することで、消防業務の効率化を進め、災害時の迅速な応援体制の確保につなげます。

消防課 26-0297

119番通報から出動までの流れ

